

には海草多く、貧民は之れを焼いて曹達を採つたが、鷓鴣の増殖を妨げるとて之を禁せられた。

七月十九日 十四日早朝セント、ヘレナに別れを惜んだビーグル號は、當日アセンションに達した。島はセント、ヘレナ島と同じく火山島で、圓錐狀をした山が、幾箇となく立列んだ中に、中央のもの稍高く、恰も親が子を率ゐる如き觀を呈してゐる。氏は翌日之に登山したが、路傍に標石と水桶とを備へて、旅人の便に供せられるのを見た。島内には多少の牧地あつて、羊・山羊・牛馬等を飼育してゐた。土地固有の動物は、陸蟹と鼠とのみであるけれども、鼠が果して眞の野生であるか何うかは、次の氏の意見でわかる。

輸入鼠の變性

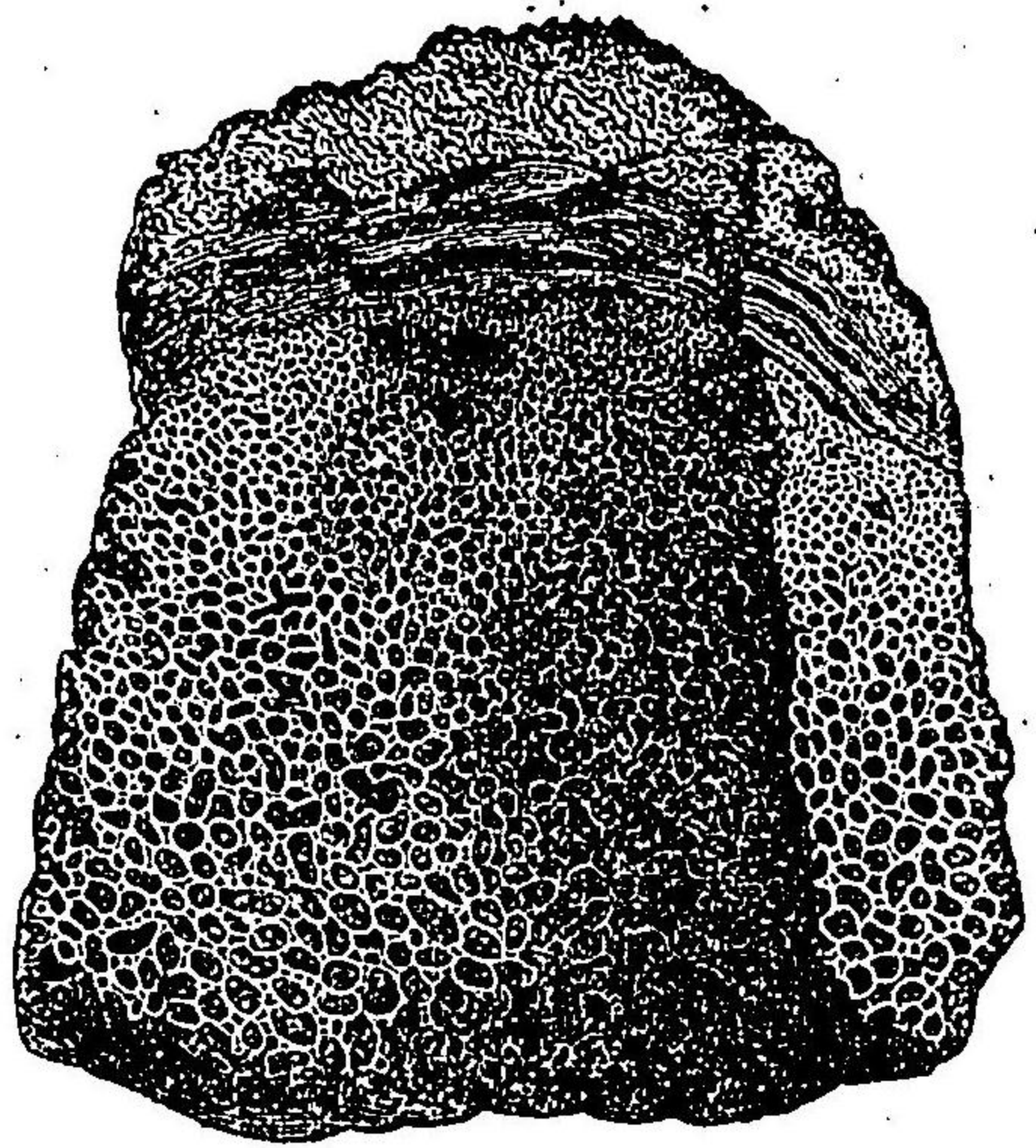
ラーダーハウス氏の記する所に據ると、本島には鼠に二種ある。一は黒い細毛にて蔽はれて光澤強く、能く草山に住んでゐるが、他の一種は、褐色

で、光澤のない長毛を有し、海岸の英國植民地附近に住んでゐる。兩者とも、普通の黒鼠 (*M. musculus*) の三分の一大で、毛色光澤に多少の差違あるのみ、他に著しい相違はない。思ふに此二種の鼠は、輸入せられたのに相違なく、ガラバゴス島にも其例を見るやうに、輸入せられて新しい境遇に移ると同時に、野生に變化したものであらう。従て山中に住む者と海岸に居るものと間には、相違を生ずるに至つたのだ。輸入鶏も、頗る野生の状態を帯びてゐる。

水禽の熟眠

氏は島中所々に旅行し、熔岩流・輕石・凝灰岩などの火山噴出物を觀察した中に、海岸に陸續する白色の地體あるのを見て、初めは全く想像にも及ばなかつたが、後に之は水禽の熟眠せるので、人が其近くを往來しても、更に驚く様子もなく、従て捕獲すること自由であるといふことが判明した。氏が尤

火山彈



も好んで採集したものは、火山彈 (Volcanic bomb) といふ火山噴出の際空中に飛揚した熔岩の團塊であつた。火山彈は、外形はさて置き内景を見るも、空中に飛揚した間に、旋轉したことは明な證據がある。一個を取つて破碎したが内形の組織は、上圖に示すやうに小胞の集合體で、恰も細胞組織の如き觀があつた。小胞は、中央のものは大きいけれども、外方に進むに従つて、漸次其の大きさを減じてゐる。概するに三層の區劃を生じて、外層中層内層とても名づくべきものかと思ふ。外層は、急激に最も早

く冷却した所で、中層は、尙液體であつた時、旋轉の爲め遠心力を受け、外層との間に壓逼を蒙り、其のまゝ固結した所から、緻密堅固の殻層を生じ、内層となるべき部分は、壓力少なく、光熱瓦斯の爲め、小胞は擴張せられ、粗糲なる小胞組織を爲すに至つたのである。之れを以て、火山彈が旋轉運動を爲しつゝ凝結したこと明かである。況や外形の團塊狀を爲すに於てをやである。

尙氏は、古い噴火口に於て、噴石中より、淡水産の滴蟲、或は雜草などの挾在してゐる岩片のあるを發見した。エーレンベルグ教授は、之を以て有機體が火山の熱火中を經過したものだと思はれたるに對し、氏の説く所は次の如くであつた。

湖水中に有機物が發生したが、之に火山噴出物が沈積して、其の中の滴蟲

滴蟲の存在

のやうな動物或は淡水性植物を埋没するに至つたのである云々。

バヒア

八月一日 アセンションの探検も略終りを告げたので、一行は更にブラジルの一港バヒアに當日無事到着した。滞在四日間、親しく熱帯の自然景に接するを得た。氏は其の風景が、簡單なるものゝ集合ではあるが、小説よりも趣味に富んだものであると絶叫せられた。

熱帯景

土地は海拔僅に三百呎の高原に留り、表面板の如くに平坦であるが、底の浅き谷間が、此所彼所に走つて多少の高低を示し、其間に樹立生ひ茂つて人家教會堂なども建つてゐる。斯く樹林が市街と接して、遠慮もなく素體を顯はすのは、熱帯風景の特性で、全く人工美を没却したものである。又小高き所からは、外洋も内灣も見え、船の往來する様などは、白鷗の浮んだかと思ふ趣がある。風景としては之のみであるけれども、此淡泊な要素の

ペルナンブ
コ

ダークン
の憤怒
氏

総合は、如何なる畫工も三舍を避くべき大風景であつて、植物の腊葉、昆蟲の貯藏品などを見たならば、逆も想像の及ばない所と喫驚するであらう。八月十二日 同じ海岸のペルナンブコに進航したが、市街は一般に狹隘且つ不潔、之れぞと見るべきものがない。數哩を隔つた所にオリンダと呼ぶ古い都會があるが、氏が此處で或人の庭園を通らうとして、計らず、拒絶せられた話がある。氏も此時こそは多少激昂したかのやうに見えたが、それは次の詞に依て察せられる。

余は國を去つて五年間の旅行中、前後未曾有の出來事として、今茲に無禮と云ふことに遭遇した。余は高所より全景を眺望したい爲めに、小山に登る爲め、或家の庭園を通過しようとしたが二軒まで断られ、三軒目で漸く許された。余はブラジル人に少しも好意を有することが出來ない。若し之

れが西班牙人であつたなら、このやうな粗暴な舉動はなかつたであらう云々。

氏はベルナンゴ附近で、港灣の沿岸一面に岩礁の並び立てるを見、常に奇妙な事實として研究を続けられた。

奇異なる岩礁

岩礁の本質は砂岩らしく、満潮時には水下に没するが、退潮には岩頭現はれ、宛然防波堤の觀を呈する。思ふに舊時洋流の爲めに砂嘴の生じた時、之に石灰分が加はつて固結したものが、漸次隆起して、現狀を呈するに至つたので、而して古來形狀に變化がないと稱せられるのは、外皮をなす數尺の石灰層の爲めであらう。此層は動物介殻の分泌したものである。

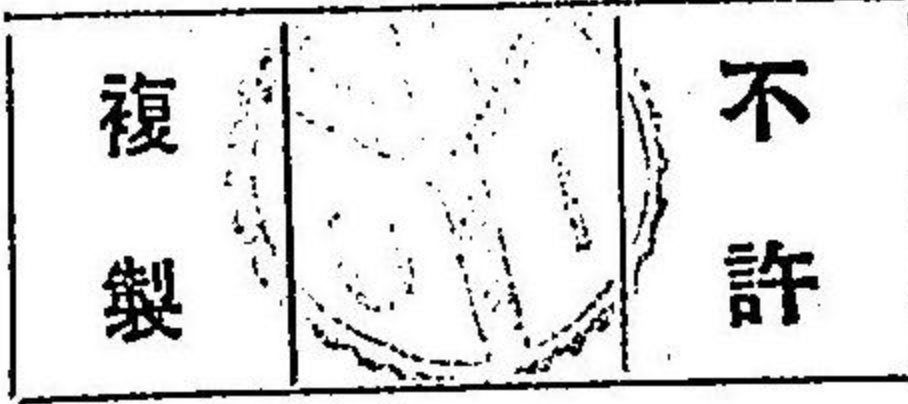
八月十九日ビーグル號はブラジル海岸を辭し、同月末日ベルデ岬諸島のブラヤ港に到着した。夫よりアゾレス島に渡り、滞留六日に及んだ。

英國歸着

十月二日 英國に向つてブラヤ港を出帆し、ファルマウスに無事到着した。

茲に殆五箇年間、起居を共にしたビーグル號に、惜しい別れを告げたのであつた。

ダーキン氏 世界一週 學術探檢實記 終



附與記實檢探術學 通ニキ一各

明治四十五年三月廿五日印刷
明治四十五年三月廿五日發行

定價金八拾錢

譯述者 小岩井兼輝
發行者 森山章之丞
東京市神田區表神保町二番地

印刷者 渡邊八太郎
東京市牛込區板町七番地

印刷所 日清印刷株式會社
東京市牛込區板町七番地

發行所 同文館

東京市神田區安神保町二番地
電話附金口座東京一三五九

大賣捌所 同文館支店 盛文館 朝鮮京城
東京堂 寶文館 日韓書房

文士學野上俊夫先生
文士學野上陽一先生
共著

本書の七の特色

實驗心理學講義

(一)日本に於ける實驗心理學著述の嚆矢なること(二)實驗と云へばむづかしき器械を運轉する事と考へられ居るに對し本書は小學教師諸君のために殆ど器械を要せざる簡易實驗法を工夫して之を示したること(三)成るべく教育上及び處世上の問題に觸れたること(四)精巧なる木板と鮮麗なるプレートとを以て説明を助けたること(五)實驗の例として擧げたる記録・結果及び曲線等の大半は著者自身が東京及京都大學の心理學實驗室に於て實驗したる結果にて西洋の人が西洋の人に就きて實驗し得たる結果を直ちに翻譯せるものとは價値に於て雲泥の差あること(六)謂はゆる合著にあらず、著者各專攻の部面を分擔し通俗平易の筆を以て面白く解説せること(七)在來の類書に見ざる詳細の索引を附して搜索の便にしたること

背皮製全一冊 特價金貳圓四十錢 郵税金十二錢

東京 同文館 神田

著氏一和道大 宰主聞新出の日都京

情死の研究

上製全一冊 定價金壹圓六拾錢
郵税金拾貳錢

著者は夙に京都日の出新聞を主宰し操觚者流の俊豪を以て許さる今此問題の資料を蒐集するに當り便利なる其地位を利用して全國新聞紙に精細なる統計を施し更に過去の資料として戯曲小説を分析するに當りては其取材の主として京阪地方に限らるゝが故に著者出身の地を縁として其地方の人情風俗に關し最も凱切なる解決を下したり之を學術の書と視るべく之を経世の書と看るべく宛に角近世稀に見る所の快著たり速かに一讀せよ

東京 同文館 神田

官學視省部文

著生先直重西小 士學文

賣發版三第

現今教育の研究

上製 全一冊

定價金壹圓八拾錢 郵税金拾貳錢
著者は教育家として、學者として將た文部省視學官として、近來稀に見るの士なり、著者本書を刊行せらるゝに當りて多年の研究を披瀝す、近來教育家の惱める、小・中・高等女學、實業學校等の教授上實際の難問題に涉りて截利の解決を與ふ、教育家の垂嚆故なきに非ず

東京高等師範學校教授
文士 吉田熊次先生著

女子研究

菊判
全一冊

定價金壹圓四拾錢 郵税金拾貳錢

今や我國は過渡時代にあり百般の文物は舊想を失ひて未だ新理想を得ず恰も混沌たる状態にありといふべし女子に關する問題の如きも亦此の渦中に在るに似たり女子の社會に於ける位置は如何女子の家庭に於ける位置は如何女子の教育は如何等の問題は極めて主要なる社會問題にして又大なる人生問題たるに拘らず根本的解決を見るに至らずして徒らに運命の齟齬する所に委ねるものゝ如し本書は吉田先生が多年研鑽の結果を披瀝せられたるものにして國家社會の將來は男子の力によるが如くまた女子の力に待たざる可からざるのとし我國に於ける女子の地位の現在及將來を何れも學術的基礎の上に置き論定せられたる近來の名著なり即時購讀あれ

東京 同文館 神田

米國ジョージ・ヘンリー・ルー著
日本文藝博士 中島元
文藝學士 速水青

青年期の研究

全一冊
定價金二圓
郵税金十二錢

世間兒童研究の士決して尠ならず、兒童に關する著述亦尠なきにあらず。されども人身の危機とも稱すべきは少年期よりも青年期となす、少年期を脱して青年期に入れる男女の身心状態を系統的に研究するは此種の研究中最も緊急のもとに屬す。されども此種研究の公表されたるものは我國は固より歐米諸國に於ても極めて稀にしてスタンリー、ホルの大著「青年期」は是が唯一の「オーストリチー」たり詳かに青年期にある男女の心身の發達及變化を記述し以て如何なる意味に於て人生の危機たるかを説明し併せて之に對する教育上の性急に論及せるものなり。譯者は何れも學識に於て經驗に於て斯道の泰斗として定評あるの士なり。これ等の士が最も忠實に最も簡約に譯述したれば子女の教養に志あるの士は勿論教育家諸君の一讀を望むや切なり

東京 同文館 神田

心理學通俗講話會編纂

吾人の動作として、笑ひ、泣き、怒る等の現る、は皆感情の支配を受けてのことなり、この幽玄微妙なる感情の眞底を穿たんに、心理學を研究するに如かじ。本書は通俗を旨として平易簡明其微を穿ちて妙也。

心理學通俗講話

第壹輯	定價金參拾五錢 郵税金八錢
第貳輯	定價金四拾錢 郵税金八錢
第參輯	定價金六拾錢 郵税金八錢
第四輯	定價金六拾錢 郵税金八錢

東京 同文館 神田

最新刊

醫學士 石川貞吉先生著

如何にして
最良最大の

精神作業

を爲し
得るか

過渡時代、混然たる現世、貧富の懸隔日、一日と劇甚に赴く今日、只餘りの變化に世を恨み悶々として貧に苦む者は憐れなるかな、打てよ然らば響かん、働けよ然らば富まん、只打つも、働くも道を誤る勿れ、本書は諸君をして必ず富ましむべし、一讀玩味せられよ。

洋裝全一冊 定價金六拾錢 郵税金八錢

ドクトル、カプフイロソフイ、
中島泰藏先生著
最新心理學

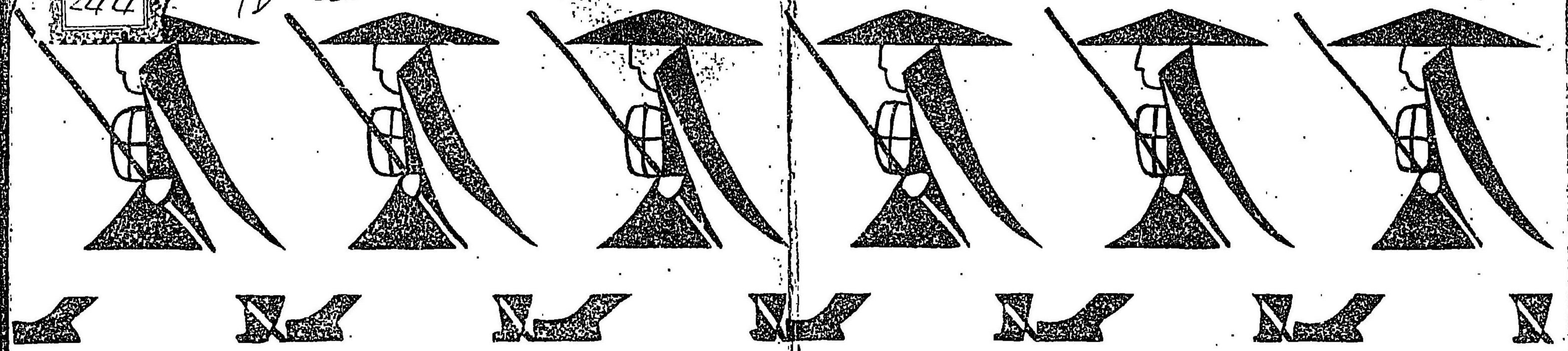
高島平三郎先生著
教育應用心理講話

上製 全一冊	定價金壹圓廿錢 郵税金八錢
上製 全一冊	定價金壹圓廿錢 郵税金八錢

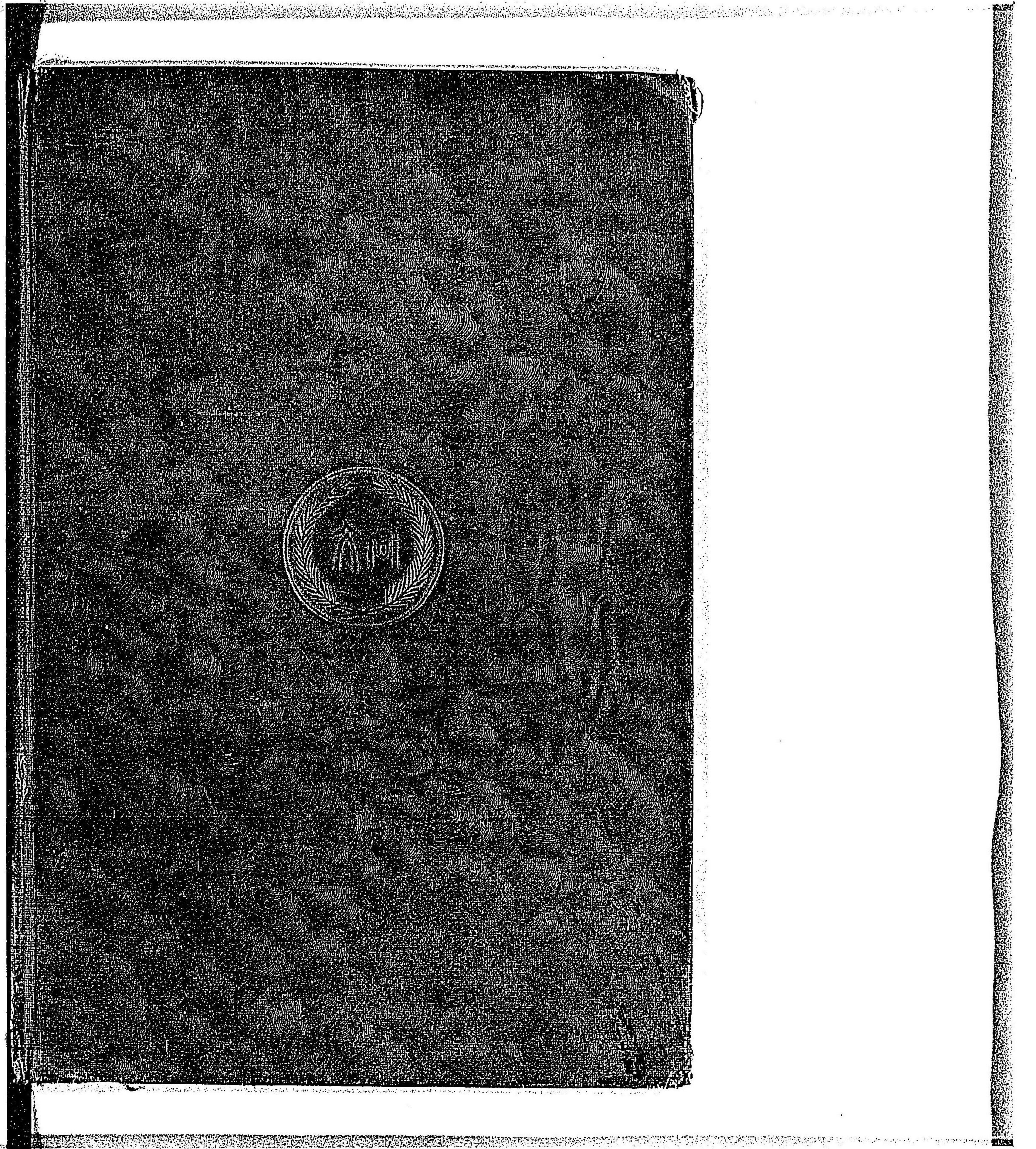
東京 同文館 神田
替振 三五

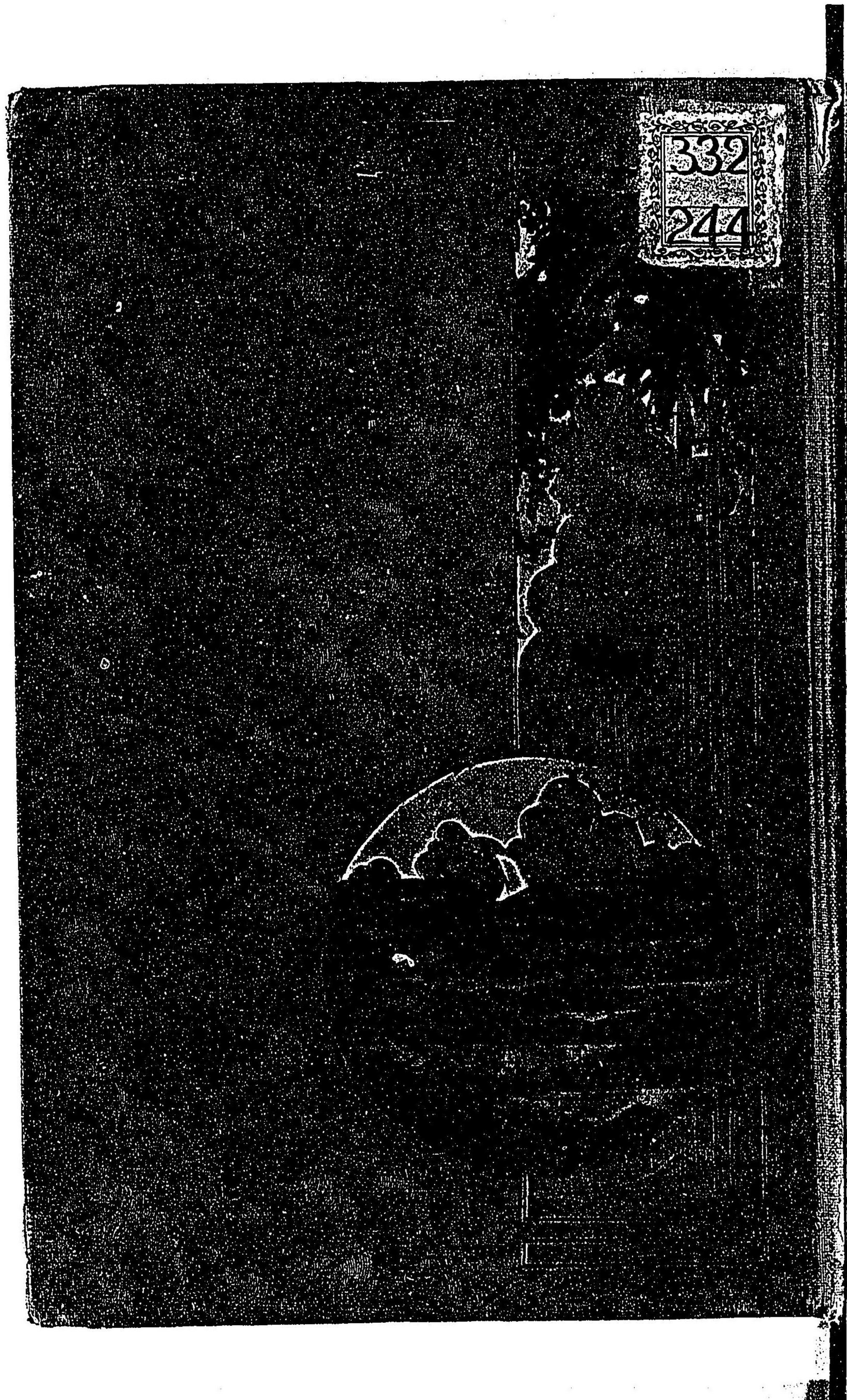
352
2471

7D-62



4





052797-000-8

332-244

學術探検実記

チャールス・ダーキン/著

M45

CAA-0012



332
244



氏、甘一、ダ、スル、一、キ、ナ

米國チヤールス・マリー牛ノ氏原書
日中ノ岩井兼遷譯註

世界一週記

東京 博文館發行

